

折に触れ 四字熟語

NO. 202 『雲外蒼天』 うんがい そうてん

< 意味 > 苦難の後にはよいことが待っているということのたとえ。

語 釈 : 「雲外」は雲の向こう側。地上から見て雲の上を指す。「蒼天」は青空。雲の下は雨が降っているが、その向こう側は青空が広がっている。今は雨降りの中にいるが、やがて雲が晴れば青空が広がる、ということ。

一 言 : 最近将棋の番組を見るが多くなりました。そんな中、先日の朝日新聞の「ひと」欄に、女流棋士の西山朋佳さんが載っていて、10月16日将棋の女流最高位「白玲」を獲得したとき色紙に「雲外蒼天」と書いたとありました。

参考文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」